

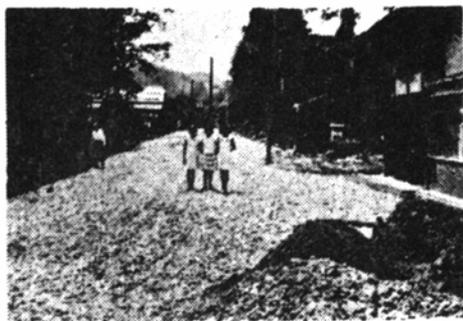


※ 今月の市税、市民税第二期分 締切は八月三十一日まで

市街地の中央部に当る七間〜末広〜越前大野駅に至る都市計画街路七間線第一期工事は六月三十日完成しました

都市計画 七間線 第一期工事 延長150メートルが完成

この街路は越前大野駅と、市街地の中央部とを結ぶ重要路線で、七間線の東方、寺町から妙典寺(ミヨウデンジ)門和寺(エシナジ)光玖寺(コウキウジ)の境内を横断、末広を抜け国鉄越前大野駅に至りさらに駅東区画



整理区域(百十三万坪)に連る道路であります。この計画線の総延長は、三百五十

十米で第一期工事は総工費二百二十五万円で延長百四十八米、幅十一米が六月三十日完成しました。なお第二期工事は近く着工の予定で(延長二百二米、幅十一米)この工事が全部完成すれば、市街地と郊外とを結ぶ重要路線の一つとして、市の発展に役立つことが期待されています。(完成した市道七間線)

月末はくずれ 中旬には台風のおそれも

今月の気象概観

8月

〔概況〕 天気は良くなるが北方の高気圧の活動が残り、やや不順に経過する恐れがあります。気温は一般にやや高い見込みで中旬に台風が接近して強い風雨を起す傾向が見られます。

〔天気〕 △上旬 太平洋高気圧は例年どおり強まり天気は今までより良くなります。ただし北の方の高気圧が上旬に衰弱しないため天気は本格的に安定せず二三日ぐずつく時期があります。 △中旬 太平洋の高気圧はやや北により本州南海上に台風が現われる傾向がありますが天気は

良い方です。ただし一時台風が接近しところにより強い風雨を招くことがあります。 △下旬 太平洋の高気圧は本邦南海上に張りだし、前半はこの影響で晴れたり曇ったりしますが、あとには寒冷前線が本邦南岸に停滞するため月末には天気が悪くなります。 (気温) △上旬 今までより高い日が多いが高気圧は長続きせず旬平均では並、または高めです。 △中旬 一時的変動があるが平均では高めです。 △下旬 やや高いが旬末の数日は低いです。 (降水量) △上旬 やや少めです。 △中旬 なみ、ただし台風の動向によっては高めとなります。 △下旬 やや多めです。

〔作物〕 △かん排水 八月に入ると稲作も峠を越した感で、田の水廻りもおろそかになりがちであるが、最後の一ふんばりをしてほしい。湿田はもちろん、乾田でも未熟な有機物を多量に投入した田圃は気温が上がるに従って還元が進み、根腐れ、赤枯をおこす。気温が三十五度以上に昇つた場合乾田ではむしろ掛流して地温を下げる工夫をする。湿田では十文字型または丁字型に排水溝を掘り上げ酸欠の供給に努める。完全に排水できない強湿田では不十分な乾し方よりも掛流し灌水の方が効果がある。 △レンゲのは種 レンゲの栽培が年々減少する傾向にあるが、緑肥以外に飼料としても価値が高いので、なるべくたくさんまいてほしい。最近では能率の高い刈取機もあるから、収穫時の刈出しはかなり手間が省けることと思う。

田園都市発展の力がひそんでいる

グラフを眺めて

田の高度利用

市になつて いろいろ農業 経営者の生活 をより豊かに、より 楽しいもの にするため

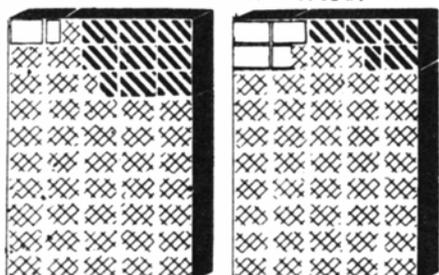
田二千七百二十一町歩、二毛作をした田五百七十九町歩、その他の作物を作つた田百二町五反となつています。 また昭和三十三年二月一日調査では農家数四千五百五十五戸で経営耕地面積は三千三百七十六町歩このうち一毛作をした田二千八百五十四町四反歩、二毛作をした田三百一町七反歩、その他の田二百二十町歩であります。 昭和二十八年に比べると総面積では二十七町歩の減、二毛作田では二百七十七町三反歩の減その他の田では百七十五反歩増えています。これを二毛作田とその他の田とを合せて総面積と比較を見ますと、三十三年が一・五・四六%、二十八年が二〇

〇四%の割になります。さらに昭和二十七年八月一日調査の乾田、湿田調査では乾田二千二百二町歩、半湿田四百七町歩、湿田八百四町歩となつてい

ます。この比は全面積に対して乾田六四・五%、半湿田一・九%、湿田二三・六%であります。この数字からおし

すくない二毛作

(田の利用状況調べ)



昭和28年2月1日現在 単位68町 昭和32年2月1日現在 単位67町4反

このあたりでは裏作の王者を示していた麦作や菜種作などの作付が減つてきたことは販売価格の低下などから

たえば最近盛んになつてきた畜産を取り入れて多角化農業を図ることによつて裏作に飼料作物を作ることや、さらに畜産家の購入飼料偏重主義を改めて自給飼料の増産を図るなど方法は種々あると思ひます。 古いことわざに「三人寄れば文殊の智慧」とありますが、ここで市内の農業に従事する一万一千五百四人のおおぜいで智慧をしばればどんなよい考えが浮かぶことかと思ひます。乾田面積の二千二百二町歩の全部を裏作や二毛作によつて高度利用化されていくよう、研究とくふうして名実ともに田園都市となる

農事メモ

〔作物〕 △かん排水 八月に入ると稲作も峠を越した感で、田の水廻りもおろそかになりがちであるが、最後の

# 店舗改装資金で

## 新しいまちに衣がえ

長いつゆで、ことしは夏らしいお天気がおとずれないのかとちよつと不安でしたが、七月末から本格的な暑さになつて恵まれたお天気続きとなりました。この分だと三年続きの豊作も実現しそうです。

ここ田園に囲まれた大野商店街は他市に見られないきれいな街並だと訪れる人の話題にもなつています。いま街々の店先に立ち働く人たちの動きもいかにもリズムカルにうかがわれ、あすの伸展のシンボルのようです。それは昭和二十八年から四カ年計画で四十八億円を費した県営発電工事に続いて、いまた六十八億円の巨費で一年間に三発電所工事の完成とさらに数億円にのぼる越美北線の工事など大野は開発ブームで沸いている



### ※ 戸籍手数料の改正

八月一日から謄本、抄本、戸籍証明など 一件につき四十円となりました

## 引揚者に朗報

### 最高 28,000 円の給付金

こんどの戦争で特に外地にあつた同胞は、一切の財産や生活基盤を失ひ引揚げ後、生活の再建を図らうとしてもいままお生活の再起ができず本場に苦しい日々を送つていられる方々が数多くあります。

そこで政府は「引揚者給付金等支給法」を設け引揚者の再起更なることになりました。

八月一日から引揚者給付金または、遺族給付金などの請求書

- 1 終戦の日(昭和二十年八月十五日)まで引き続き六ヵ月以上外地に生活の本拠をもつていた者で、終戦に伴つて発生した事象に基く外国官憲の命令、生活手段の喪失などやむをえない理由によつて、終戦の日以後内地へ引揚げたもの。
- 2 ソ連の参戦の日(昭和二十一年八月九日)まで引き続き六ヵ月以上外地に生活の本拠をもつていた者で、ソ連の参戦に伴つて発生した事象により終戦前に復員したものを除く。
- 3 終戦の日まで引き続き六ヵ月以上外地に生活の本拠をもつていた者で内地に出張中などであつたため終戦の日内地に滞在中であつて、終戦によつて外地へもどることができなくなつたもの。
- 4 終戦の日まで引き続き外地に六ヵ月以上生活の本拠をもつていなかったが、終戦当時外地にいてその後引き続き終戦に伴つて発生した事象による留用、戦犯抑留などのため外地に残留することを余儀なくされ、昭和二十七年四月二十九日以後内地に引き揚げたもの(内地から応召を受け、終戦後外地から復員したものを除く)。

街ではこの機を逃すまいと商魂たくましく受入体制を整え活気が見られます。

市もまた商工業者の経済的発展と商店街の繁栄を図るために毎年商店街の診断を行ない種々検討の上、年々一千万円を融資として預託し、またことしは二百万円を店舗改装資金にあて、街の人々と力を合せ都市伸展に不断の努力を続けています。

果もことし初の試みとして、店舗改装資金の貸付制度を設けましたが、市は逸早くこの多額貸付を受けるに至つています。

日とともに街行く客足も増し立ち並ぶ商店街は日進月歩の勢いで新しく変わり、街々では店主の明るい顔も見られます。

(写真は 大野銀座二丁目附近)



急流に鍛えられた上品ともなれば、その味覚はまた格別で往事は献上品となり、その声価はとみにあがつていきました。このアユは金色のはん点がありますが、これは豊峯荒島岳から流れでる金のためであるといわれています。いま急流にひたり「トモ釣」に没入、かかつた時のだいご味は体験者のみの知る夏のスリルです。(松丸地籍にて)

金属くずの営業は許可を受けて

福井県の金属くず営業条例が八月四日から施行されることになりました。この条例は、金属類に関する犯罪を防止するため金属くずの売買交換、その他の取扱業に必要な事項を定め、公共の秩序を保持するため制定されたものです。今後は次の事柄について御注意ください。

- 一、金属くず商を営業する人は公安委員会の許可を受けてください。
- 一、金属くず行商(くず買入)をする人は、公安委員会に届出て下さい。
- 一、金属くずを売買交換、またはこれの委託を受けるときは相手の身元確認を要し、未成年者から買受けるときは、保護者の同意あるとき以外は買受けてはなりません。

くわしいことは大野警察署でたずねてください。

引揚者給付金および遺族給付金は現金では支給せず、年利六分十年以内償還される記名国債で支給されます。

特に注意してほしいこと

- 一 三年間請求を行わないときは、時効によつて受給権は消滅します。
- 一 市役所民生課では八月一日から同所において請求手続の受付を始めます。

引揚者給付金および遺族給付金の最高二万八千円、最低七千円となつていますが、詳細は民生課でお問合せください。

△ 支給の方法

△ 引揚者給付金および遺族給付金は現金では支給せず、年利六分十年以内償還される記名国債で支給されます。

△ 特に注意してほしいこと

- 一 三年間請求を行わないときは、時効によつて受給権は消滅します。
- 一 市役所民生課では八月一日から同所において請求手続の受付を始めます。

今月の行事

- 上旬 △間接撮影 上庄、富田、阪谷地区 △白山登山(二泊三日の予定)
- 八日(二十日) △ハラダ大サーカス(共催大野市社会福祉事務所)
- 中旬 △肢体不自由児個別訪問
- 下旬 △乳児検診 各地とも △健康診断および結核予防接種 大野地区
- 二十四日 △大野市社会教育研究大会(教育委員会)

大野地方のラジオ聴取難を解消 大野実験放送局で基本調査

大野地方のラジオ聴取難を解消するために関係局へたびたび陳情を繰り返していましたが七月十三日NHK福井放送局長ならびに技術部長深津氏、日本放送協会岩城氏らが来野して実験局設置候補地調査を行いました。

この結果、十月初めごろ友江変電所に大野実験局(仮称)を設け、同変電所の配電線から電波を送信する方法と、高さ十米の木柱アンテナにより電波を送信する方法とによつて、優劣調査を行います。

この調査が終了すると、いよ中継放送局の設置準備にかかっていますので、楽しんでラジオを聴いていただける日もほどとおくはないでしょう。

※ 保母試験準備講習会の受講申込は 八月十五日までに (詳細は民生課で)



9

被保険者に異動があつた場合はどうなるか

G子 国民健康保険の被保険者が死亡、転出などで資格を失う場合、または出生、転入などで新たに被保険者となる場合はどうしたらよいのですか

(答) 被保険者に異動のあつた場合には市役所、または出張所の窓口で戸籍係に必ず次の手続をするとともに、受診証の訂正をうけてください。

① 転入転出によって異動する場合は、必ず住民登録の手続をするとともに、資格取得、または資格喪失の届けをしてください。この届けをしないと

近く亀山城跡が県文化財に指定されるようです。県内にはいくつかの古城跡が残っています。いずれも原形を失つてしま



も焼失してその後建てられませ

いつまでも被保険者になれなかつたり、被保険者のままでいつまでも保険税を負担せねばならないことがあります。

〔郷土いろはかるた〕 つつじみことな六呂師原



六呂師原は全面積五百町歩、北陸随一の大スキー場である。市内から初夏ともなれば高山に咲きほころぶ一目千本ハイカーの目を楽しませる。京福電鉄の下荒井山師原口から徒歩で七軒、伏石から山ごしに三軒余、絶好のハイキングコースである。

亀山城跡、縣文化財に決る

亀山城は天正五年より同十一年まで七カ年の月日を費し、金森長近が築いたものであります。その構築についての古文書が兵

年まで七カ年の月日を費し、金森長近が築いたものであります。その構築についての古文書が兵



(県文化財の指定を受ける亀山城跡)

倉門一、揮門一、手門八、水門五(十二)侍屋敷百十六軒(十三)本丸内外に諸番所、北山藏会所、勘定所、納戸藏、会所長屋、鉄砲細工所、砲薬観合所、水汲所、道具藏などの建物があ

もまだありますので、早急に設置して必ずゴミ箱にゴミを入れてください。集荷したふん尿の処理については、各社とも郊外に二百五十入ほどの貯留倉を作つてここに貯留してありますから、川に放流することはありませ

声

衛生について私の提唱 最近、当市でも衛生施設の一環とし

て発展した奥越衛生社、大野清桶社、大野衛生社によってふん尿の処理が行われ、なお市内のゴミは市役所の大塚自動車集

河川に放流するとか、この一考を要することと思ふ。

五百町の助産費が支給されま

桶社、大野衛生社によってふん尿の処理が行われ、なお市内のゴミは市役所の大塚自動車集

河川に放流するとか、この一考を要することと思ふ。

△木箱に字をかくとき

はきはしめに口をこかし

の臭みをぬくには、ほうちようの臭みをぬくには、ほうちよう



運動靴のながもち

ふた代りにかぶせ、ゴミも



夏は 敦賀の海へ

# 大野市財政公表書

大野市の「財政事情」を次のとおり公表します。

### 一、前年度の決算概要

昭和三十一年度の一般会計ならびに各特別会計の収支決算は五月末の出納閉鎖において次の表のとおりであります。

すなわち一般会計における同年度の収支状況は、単年度において三百九十万円の繰越となりましたが、これは事業繰越分の歳出千九百九十四万円も含まれますので、実際の繰越は未収財源の七百七十四万円を合せ千六百十四万円となりました。

当市は合併年度の昭和二十九年に於いて三千八百二十七万一千円の赤字が生じ、それ以後この赤字を解消するために自主財政再建計画をたて積極的に赤字解消に努力した結果、昭和三十一年度決算では二千七百三十六万五千円となりました。

これは合併年度から本年の国保関係の条例の改めまで各旧町

### 二、本年度の市財政運営方針

市は過去の赤字を解消するため財政再建計画に基き、予算執行の適確化を計るとともに経済の動きと国の地方行政施策に順応し、市の財政運営に当つております。

そのため本年度、市の行政財政計画は前年に引き続き消費的節減をはかり一方建設面

村が、不均一課税の方式で執行してきた保険税および一部負担金の収入減と今一つ受診率が高かつたため、今後一層赤字解消に努力するとともに、全地域の国保を統一して独立採算制をとり、自主的運営のできるよう市民の皆さまに一段の御協力を願ひたいいたします。

への投資的経費にこれを充て、いわゆる健全積極財政を目標としております。

なかんずく当市も合併当時の赤字のため、その後三十年代、三十一年度ともにその単年度だけでは相当の黒字を出したのであります。なお二千七百三十六万五千円の赤字があり、政府の施策に従つて地方財政再建促進特別措置法の適用は受けて、自主的に再建を図るべく計画を樹立し、市議会の議決と自治庁長官の承認を受け、昭和三十一年度までにこの赤字の全額解消を図る計画を樹立したのであります。

そのため財政の運営においても色々と窮屈な制約があり、従来のように起債その他事業施行上必要な特定財源が十分容れられぬようになり、そこで相当の覚悟をもつて財

## 昭和31年度 一般会計歳入歳出追加予算状況調

歳 入	入				計
	当初予算額	9月追加予算額	12月追加予算額	3月追加予算額	
市地方交税	122,341,130	8,677,420			131,018,550
地業及財	27,000,000	2,500,000			29,500,000
公管企	1,853,500		913,800	1,076,690	3,843,990
使用料	1,592,500				1,592,500
庫支	27,613,950	13,769,000	467,894	2,047,700	43,898,544
国庫支	7,603,290	9,840,000		625,000	18,068,290
県支	5,845,000	10,303,000			16,148,000
繰越収	500,000	3,556,188			4,056,188
附越収	51,092,000	12,181,878			63,273,878
雑市	24,000,000	16,350,000	1,600,000		41,950,000
計	269,441,370	77,177,486	2,981,694	3,749,390	353,349,940

歳 出	出				計
	当初予算額	9月追加予算額	12月追加予算額	3月追加予算額	
議会	3,038,310		60,000		3,098,310
市役所	39,580,290	△ 56,400	350,000	704,390	40,578,280
消防	9,057,650	87,400			9,145,050
土木	40,041,200	8,010,150			48,051,350
社会及労働	79,501,040	28,096,130	2,067,894	210,700	109,875,764
保健衛生	22,050,175	6,448,540	311,000	56,000	28,865,715
健康	7,509,315	487,000			7,996,315
産業	41,887,650	25,552,200	150,000	2,398,300	69,988,150
調査	929,940			380,000	1,309,940
計	411,700		42,800		411,700
準備	574,100				574,100
支	16,366,900	8,344,088			24,710,988
備計	5,863,100	208,378			6,071,478
予	2,630,000				2,630,000
計	269,441,370	77,177,486	2,981,694	3,749,390	353,349,940

### 昭和31年度各特別会計歳入歳出決算見込額調 (昭30.4.1現在)

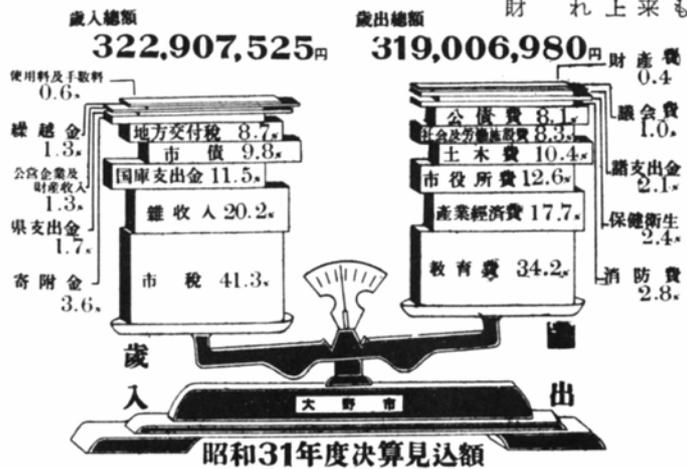
歳 入		歳 出		差引過不足額 A - B
決算見込額A	決算見込額B	決算見込額A	決算見込額B	
国民健康保険会計				
国保徴収金	24,990,748	市役所費	2,658,301	大野地域 再開費
使用料手数料	135,635	保健給付費	33,249,416	
国庫支出金	8,046,780	保健施設費	770,409	
県支	170,000	趣旨普及費	69,375	
繰越収	3,400,000	公債費	36,648	
雑	108,549	公諸支出金	3,157,659	
計	36,956,601	計	39,941,808	△ 2,985,207
繰越充用	409,135	繰上充用	3,394,342	
直 営 診 療 所 会 計				
診療収入	1,333,295	施設費	1,576,970	繰越金50,572
使用料手数料	1,350	施設支出金	36,859	
繰越収	200,000			
雑	128,566			
計	1,664,401	計	1,613,829	
土 地 区 劃 整 理 事 業 会 計				
公管企及	1,525,580	土地区劃整理	1,320,598	繰越 338,808
財産収	133,826	事業費	—	
雑	1,659,406	公債計	1,320,598	

### 昭和31年度 予算一般会計決算見込額調

歳 入	入		
	予算額	収入済額	比率%
市地方交税	131,018,550	133,239,827	41.3
地業及財	29,500,000	28,194,000	8.7
公管企	3,843,990	4,140,987	1.3
使用料	1,592,500	1,922,054	0.6
庫支	43,898,544	37,123,797	11.5
国庫支	18,068,290	5,562,245	1.7
県支	16,148,000	11,735,843	3.6
繰越収	4,056,188	4,056,188	1.3
附越収	63,273,878	65,132,584	20.2
雑市	41,950,000	31,800,000	9.8
計	353,349,940	322,907,525	100%

歳 出	出		
	予算額	支出額	比率%
議会	3,098,310	3,035,677	1.0
市役所	40,578,280	40,172,258	12.6
消防	9,145,050	9,006,986	2.8
土木	48,051,350	33,200,785	10.4
社会及労働	109,875,764	108,849,578	34.2
保健衛生	28,865,715	26,298,860	8.3
健康	7,996,315	7,702,868	2.4
産業	69,988,150	56,521,527	17.7
調査	1,309,940	1,339,272	0.4
計	411,700	250,175	0
準備	616,900	372,342	0
支	24,710,988	25,656,117	8.1
備計	6,071,478	6,600,535	2.1
予	2,630,000	—	—
計	353,349,940	319,006,980	100%
繰越額	3,900,545		
実質的繰越額	11,640,000		(事業繰越額を除く)

政の運営をしなければならぬが、昭和三十五年以降の市財政に希望をもち、さらに現在実施中の電源開発事業の完成によつて賦課される新財源に期待をかけ、市民各位の協力により



昭和31年度市税徴収状況調

Table with 4 columns: 科目, 予算現額(A), 調定済額(B), 収入済額(C), (C)/(B)%

昭和31年度起債認可状況

(単位千円)

Table with 4 columns: 区分, 起債事業名, 起債認可額, 府資金(公募債)計

昭和32年度特別会計国民健康保険歳入歳出予算

Table with 4 columns: 科目, 予算額, 科目, 予算額

一時借入金月別現在額 (毎月末現在調) (単位千円)

Table with 10 columns: 借入先, 31年4月, 5月, 6月, 9月, 11月, 12月, 32年1月, 2月, 3月

昭和32年度特別会計国民健康保険直営診療所歳入歳出予算

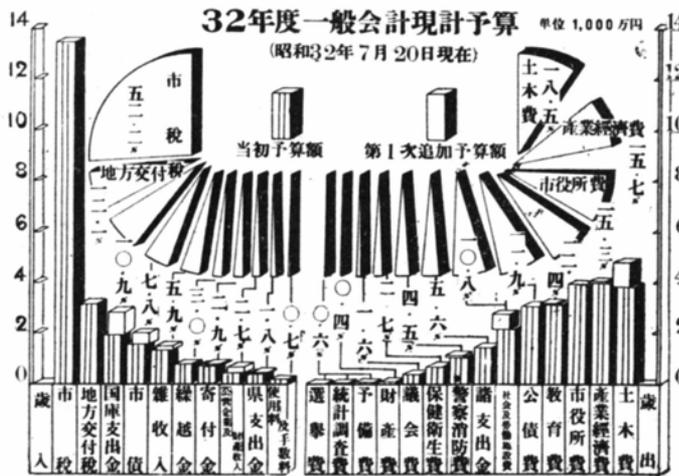
Table with 4 columns: 用途別, 合併前計, 29年度, 30年度, 31年度, 合計

昭和32年度特別会計土地区画整理事業歳入歳出予算

Table with 4 columns: 科目, 予算額, 科目, 予算額

32年度一般会計現計予算

(昭和32年7月20日現在)



昭和三十三年 現計予算

Table with 4 columns: 科目, 当初予算, 第1次追加額, 合計額, 比率%

NHK夏季移動相談NHKでは勝山市と共催で地域社会の向上発展のため...

植林地の手入を

ものをしませう。一億五千万円でフィリッピンにはセメント六万袋...

黄色い羽根募金で愛の贈物 東南アジアの人々にわたしたちのまごころのおくり